

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ① 第三者評価機関名

|                        |
|------------------------|
| 特定非営利活動法人かながわアドバンスサポート |
|------------------------|

## ② 施設・事業所情報

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 名称：株式会社メーティス・リル<br>スクルドエンジェル保育園 | 種別：小規模認可保育所   |
| 代表者氏名：宮川 日佐与                    | 定員（利用人数）： 19名   |
| 所在地：川崎市高津区梶ヶ谷4-1-1              |   |
| TEL：044-948-5845                | ホームページ： <a href="http://kaiigaya.skuld-angel.com/">http://kaiigaya.skuld-angel.com/</a> |
| 【施設・事業所の概要】                     |   |
| 開設年月日 2018年4月1日認可               |   |
| 経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社メーティス・リル    |   |
| 職員数                             | 常勤職員： 8 名 非常勤職員 2 名   |
| 専門職員                            | 施設長 1 名 調理員 2 名   |
|                                 | 保育士 6 名   |
|                                 | 看護師 1 名   |
| 施設・設備<br>の概要                    | 保育室1室、 調理室 1室 園庭 なし   |
|                                 | トイレ4個 (代替場所 近隣の第一公園)  |

## ③ 理念・基本方針

|   |
|---|
| <p>【保育理念】</p> <p>園児・園児の両親・祖父母、スタッフ、地域の人々、園児の将来も含め、日本一笑顔の多い保育園を目指す。</p> <p>【保育方針】</p> <p>①心の成長、知識の習得、げんきな体作りの3つを柱に子どもたちを育成します</p> <p>②スタッフの働きやすい環境を作り、資質を高めて質の高い保育サービスを実施します。</p> <p>③子ども、両親・祖父母、スタッフ、地域の人々が一体となって子育てできる環境を作ります。</p> <p>【保育目標】</p> <p>いつも笑顔が絶えない、明るく元気な子</p> |
|---|

## ④ 施設・事業所の特徴的な取組

|   |
|---|
| <p>【立地および施設の概要】</p> <p>園は、東急田園都市線梶ヶ谷駅より徒歩8分の所のマンションの1階で周囲も住宅街に立地しています。</p> <p>東急田園都市線梶ヶ谷駅から都心の渋谷駅までは、電車で20分と、通勤に便利なエリアにあります。</p> <p>園より子どもの足で5分以内に、自然が豊富で小高い丘や坂もある地形を生かした</p> |
|---|

「梶ヶ谷第一公園」があり、園では頻繁に、子ども達の散歩、園外活動に利用しています。

【園の特徴】

0歳から2歳までの小規模保育園にも関わらず、外国人講師による乳幼児英会話の導入を初め、多彩なプログラムを取り入れ、子どもの成長を促しています。これについては保護者アンケートからも、感謝の言葉が多く述べられています。

⑤ 第三者評価の受審状況

|               |   |
|---------------|---|
| 評価実施期間        | 2023年7月6日（契約日） ～<br>2024年2月15日（評価結果確定日） |
| 受審回数（前回の受審時期） | 初回                                      |

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

1. “笑顔が日本一多い保育園を目指す” との基本理念

毎年見直しを行い、保育指導計画の基盤とする「全体的な計画」の基本理念に、「園児、園児の両親、祖父母、スタッフ、地域の人々、園児の将来を含め、“日本一笑顔の多い保育園を目指す” 」と明記しています。

結果、日々の園内保育の中で、保育士たちの子どもの成長を喜び、明るい笑い声と、子どもたちの歓声が渦巻く、活気に満ちた園の雰囲気がありました。

2. 乳児の更なる発達を促す多彩な「発達支援プログラム」

園が実行している発達支援プログラムは、①外国人講師による「乳幼児英会話」、②専門トレーナーによる幼児体操の導入、③心と身体で感性を養うリトミック、④自立力を発揮させるための教育法であるモンテッソーリの考え方を取り入れた保育の実践、⑤言語発達の促進（読み聞かせ、パネルシアター、声掛けなど）で、子どもの乳幼児期における限りない発達の可能性を、できる限り支援しようとする姿勢が確認できます。

◇改善を求められる点

1. 明確な目標管理体制の構築

指導計画の振り返り、見直し案の作成、実行など、又、全職員の40項目にわたる自己評価も実施しています。今後はそこから浮かび上がってくる「要改善課題」を事業計画に組み入れ、進捗状況も含めて、管理できる体制の構築が期待されます。

2. 専門性を活かした地域子育て支援の実施

全体的な計画に「育児相談」「発達相談」「育児の情報発信」をうたっていますが、見学に来た保護者への対応のみで地域の子育て世代への対応までには至っていませんでした。また、自治会との交流等はしておらず、地域での行事等への参加もまだ行えていません。

今後は、専門性を生かして、子育て支援を全体的な計画や事業計画にも取り入れ、自治会と連携して地域のお祭りや防災訓練への参加に加え、地域の子育て世帯に向けた育児相談など定期的に実施できるような取り組みに期待します。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度、初めて第三者評価を受けさせていただきました。  
細部にわたり、日々の運営や保育内容を振り返る良い機会となり、これをきっかけに職員間で様々な話し合いの場を持つことができました。  
当園の良い点として、子どもたちと職員たちの笑い声や歓声が響き渡る活気ある雰囲気と、様々な教育プログラムの取り組みについて、高い評価をいただきましたこと、とても喜ばしく感じています。  
一方で、様々な見直しが必要な部分も気づかせていただきました。  
より良い方法を検討して今後改善できるよう努めていきます。  
保護者の皆様には、お忙しい中アンケートにご協力いただきありがとうございました。  
たくさんの温かいお言葉にはお力をいただきました。  
厳しいご意見は身の引き締まる思いでしっかり受け止めています。全て職員間で共有し、今後の園運営に生かしてまいります。  
お子さま一人ひとりの健やかな成長に繋がる保育を行い、保護者の皆様が安心して大切なお子さまを預けていただけるように努めてまいります。

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり